

# Road to Jockey Babies

## 全国各地の地区代表決定戦レポート

ジョッキーベイビーズ出場を目指して全国各地で激しいレースが繰り広げられました。その模様をレポートします。

### 北海道地区

7月26日(日)  
JRA日高育成牧場「浦河競馬祭」


北海道地区代表決定戦は、7月26日、JRA日高育成牧場で行われた「第49回浦河競馬祭」の中で行われました。地区代表決定戦には合計12名がエントリー。ダートコース直線200mと直線350mの2レースに出走し、各レースの着順に応じたポイント合計の最も多い選手が代表になるという方式で争われました。結果は大池峻馬くん(小学4年生)が2レースともに1着となり、ポイント合計で他を大きく離して北海道地区代表の座を獲得しました。



### 関東地区

9月23日(祝・水)  
JRA馬事公苑「愛馬の日」

関東地区代表決定戦は、9月23日、JRA馬事公苑の「第47回愛馬の日」の中で行われました。当日は、流鏝馬や母衣引などの伝統馬事芸能をはじめ、ばんえい競馬の供覧など馬に関する様々なイベントが催され、多くの来場者で賑わう中でレースが行われました。代表が2名選出される今年の代表決定戦には、計8名のエントリーがあり、第1レースでは横山琉人くん(中学1年生)、第2レースでは吉澤千風音さん(中学1年生)が、いずれもスタートから先頭に立ち優勝。関東地区代表の座を獲得しました。



### 東海地区

9月13日(日)  
JRA中京競馬場「感謝祭 in 中京競馬場」

2年前に新設された東海地区代表決定戦は、9月13日、JRA中京競馬場で催されたイベント「感謝祭 in 中京競馬場」の中で行われました。この代表決定戦には地元愛知のほか、静岡、滋賀などから総勢6名がエントリーしました。レースは、芝コース直線300mで争われ、スタートダッシュをうまく決め、すぐに先頭に立った吉田彩音さん(中学1年生)が、後続をガングン引き離して1着でゴールし、東海地区代表に選出されました。



### 九州地区

8月30日(日)  
JRA宮崎育成牧場「馬に親しむ日」


九州地区代表決定戦は、8月30日、JRA宮崎育成牧場の「馬に親しむ日」のメインイベントとして行われました。代表決定戦には合計12名のエントリーがあり、まずダート直線200mの予選2レース(各6頭立て)が行われ、各レース1~3着の計6名が代表決定戦に進出。代表決定戦はダート直線350m、6頭立てで行われ、激しいデットヒートの末、ゴール目前でライバルをかわした福元願くん(小学6年生)が優勝。九州地区代表に選出されました。



### 東北地区

8月22日(土)  
JRA福島競馬場「JRA福島競馬場花火大会」


東北地区代表決定戦は、8月22日、JRA福島競馬場における「JRA福島競馬場花火大会」のイベントの1つとして行われました。この代表決定戦には地元福島のほか、青森・秋田・岩手・宮城・新潟から計9名がエントリー。前日の21日に乗馬技術審査とジムカーナ(指定経路を走るタイムレース)を行い4名が選出され、当日はダートコース直線250mで4頭立ての決勝レースが行われました。レースはスタートダッシュをきめた、永野猛蔵くん(中学1年生)が逃げ切って優勝し、東北地区代表に選出されました。



### 長野地区

8月2日(日)  
高ボッチ高原草競馬場「高ボッチ高原観光草競馬大会」

長野地区代表決定戦は、8月2日、標高1,600mの山中にある高ボッチ高原草競馬場(塩尻市)で実施される「第62回高ボッチ高原観光草競馬大会」の中で行われました。この草競馬は、ポニーやサラブレッド、農耕馬といった馬の種類ごとにレースが合計27レース編成され、代表決定戦はそのうちの1レースとして実施されました。5名のエントリーがあった代表決定戦は、アップダウンの激しい1周400mのコースを2周する形でレースが行われ、好位を追走した津本柁くん(中学1年生)が、見事、長野地区代表に選出されました。



### 関西地区

8月30日(日)  
三木ホースランドパーク「みっきいポニーレース」

関西地区代表決定戦は、8月30日、兵庫県の三木ホースランドパークの「第6回みっきいポニーレース」の中で行われました。代表決定戦には、総勢8名のエントリーがあり、まず予選2レース(各4頭立て)が行われ、その後、各レースの1着と2着の計4名による代表決定戦が行われました。レースは、スタートから2頭が抜け出し、マッチレースとなりましたが、コーナーをうまく回り抜け出した西浦秀馬くん(中学1年生)が優勝し、決勝大会への切符を掴みました。



第1回 ジョッキーベイビーズ (平成21年11月8日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	①	木村拓己くん	北海道
	2	⑤	奥村亜季さん	長野
	3	②	広瀬 楓さん	北海道

第3回 ジョッキーベイビーズ (平成23年11月6日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	③	石井李佳さん	関東
	2	⑤	永井孝典くん	長野
	3	⑥	名倉賢人くん	関西

第5回 ジョッキーベイビーズ (平成25年11月3日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	④	斎藤 新くん	関東
	2	⑦	松本大輝くん	関西
	3	⑧	吉永彩乃さん	九州

第2回 ジョッキーベイビーズ (平成22年11月7日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	③	渡邊亮介くん	関東
	2	④	川島はるかさん	関東
	3	①	福久紗蘭さん	北海道

第4回 ジョッキーベイビーズ (平成24年11月4日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	⑥	小林勝太くん	長野
	2	④	青木一馬くん	関東
	3	②	大池凜奈さん	北海道

第6回 ジョッキーベイビーズ (平成26年10月12日)	着順	馬番	騎手名	代表地区
	1	⑦	角田大和くん	関西
	2	⑥	伴 凌次くん	東海
	3	⑧	吉永彩乃さん	九州

## 出走予定ポニー紹介

**ドリームスター**  
セン馬・9歳・鹿白斑  
いつも優等生なドリスタ!  
レースでも優勝を目指します!



**ジュニア**  
セン馬・3歳・芦毛  
最年少!  
小さい身体!それでも負けずに走ります!



**レインボー**  
セン馬・12歳・鹿白斑  
普段はそわそわ。走り出したらゴールに向けて一直線!



**エンバツクイーン**  
牝馬・8歳・栗白斑  
穏やかな性格のお姉さん。でも走りは一級品!



**ゴット**  
セン馬・4歳・栗毛  
最年少の座を奪われても優勝の座は譲りません!



**栗姫**  
牝馬・7歳・栗白斑  
いつも元気なおてんば姫。やるときはやります!



**オオタコハヤテ**  
セン馬・8歳・芦毛  
白い馬体に注目!  
3年連続3着でしたが、今年こそは!



**ヒメ**  
牝馬・6歳・鹿白斑  
こう見えて実はお母さんなんです。娘のために走ります!



※9月25日現在の情報で、馬の体調等により変更する場合があります。

注目の決勝レースは、いよいよ10月11日(日)、東京競馬場で行われます。お楽しみに!!


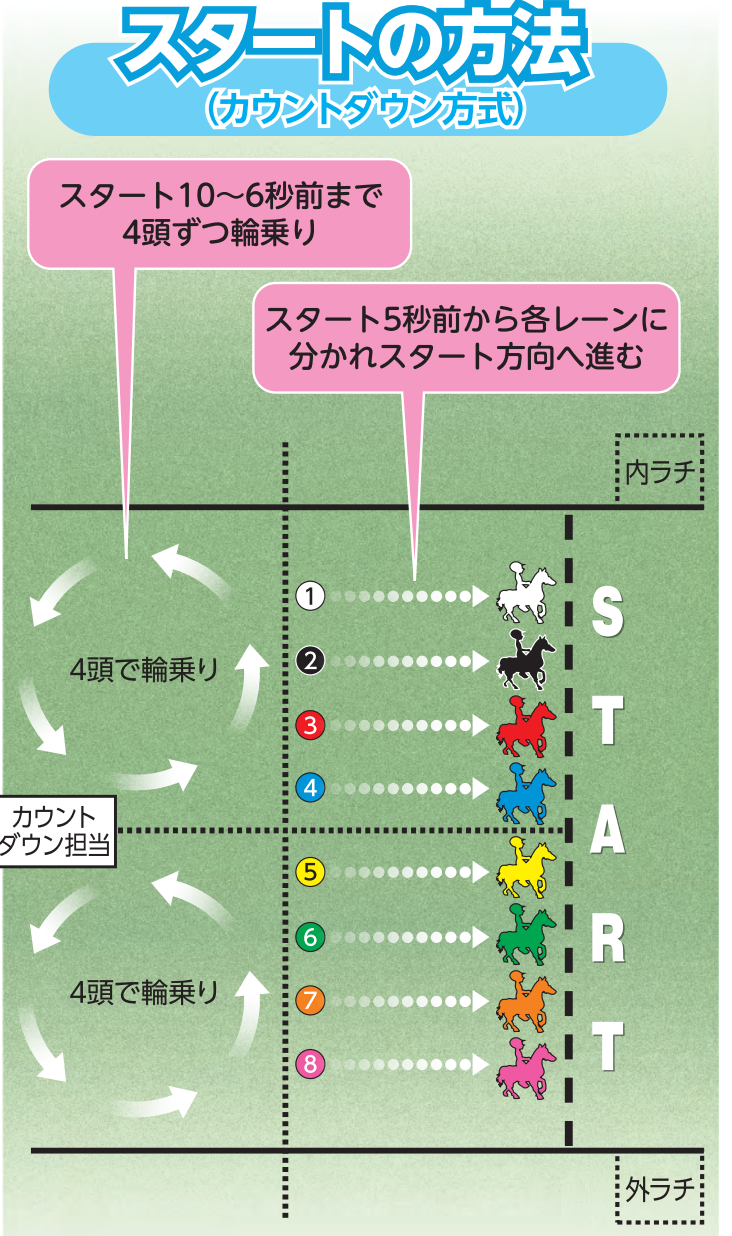
※天候その他の理由により、イベントを中止または変更する場合がございます。予めご了承ください。

### JRA 東京競馬場

東京都府中市日吉町 1-1

【交通】  
京王線・府中競馬正門前駅から徒歩2分  
京王線・東府中駅から徒歩10分  
JR府中本町駅から徒歩5分  
西武多摩川線・是政駅から徒歩10分

【入場料】200円

★口取り(引き手)はJRA職員が行います。  
★危険防止のためムチは持ちません。  
※ポニーはゲートの練習をしていません。制止させ一斉に引き手を放すやり方では、馬がよれる可能性が高まり危険なため、上記スタート方法を採用しています。

★ジョッキーベイビーズ公式ホームページ

ジョッキーベイビーズ

